

遺伝資源とは何か？ 作物の起原と

21世紀の品種改良

開催

2023

9/30

(土)

参加
無料

わたしたちの暮らしは、穀類、豆類、芋類、野菜、果物などの作物に支えられています。これらの作物の多くは、今から約1万年前に野生植物から栽培化され、進化してきました。農業の危機が叫ばれる今日、気候変動に対して強靱な品種を作り、安定した食糧生産を実現することが強く求められています。日本が誇る遺伝資源コレクションー世界各地で採集されてきた近縁野生種や在来品種ーは、この課題を解決するための鍵を握っています。本講演では、遺伝資源とは何か、そして、遺伝資源はどのように21世紀の品種改良に貢献できるのかを、作物の起原と進化の道筋をたどりながら考えます。

講師： 神戸大学 大学院農学研究科 **松岡 由浩** 教授

開催時間： 13:00～14:30 (講演70分、質疑20分)

開催形式： ハイブリッド方式
(Zoomウェビナーおよび現地開催併用)

会場： 横浜市立大学木原生物学研究所
舞岡キャンパス 3F

会場 先着
定員 **100名**

受講料： 無料



〒244-0813
横浜市戸塚区舞岡町641-12

※ 市営地下鉄ブルーライン「舞岡」駅より
徒歩10分

※ 駐車スペースがありませんので、
お車での来場はご遠慮ください。

申込方法 7月31日(月) 9:00受付開始

以下URLにある申込ボタンからお申し込みいただくか、e-mail、電話、FAXにてお申込みください(裏面参照)。

申込URL <https://www.yokohama-cu.ac.jp/kihara/event/kihara0930.html>

【問合せ先】 横浜市立大学木原生物学研究所

e-mail kihara@yokohama-cu.ac.jp

TEL 045-820-1900



FAX 045-820-1901

事務処理欄

横浜市立大学 木原生物学研究所 市民講座

申 込 書

講座タイトル	遺伝資源とは何か？作物の起原と21世紀の品種改良
希望受講形式	<input type="checkbox"/> zoomによるオンライン <input type="checkbox"/> 会場（横浜市立大学木原生物学研究所）
ふりがな	
氏 名	
お住まいの 都道府県、市・区	都道府県 市・区 例) 横浜市金沢区にお住まいの方は「神奈川県横浜市金沢区」とご記入ください
日中連絡のつく 電話番号	
Eメールアドレス	
今後のイベント 案内について	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない
年 代	中学生 高校生 大学生 20代 30代 40代 50代 60代～ その他
(学校に通っている場合) 学校名・学年	中・高等学校・大学・他 年
何を見てお申し込みさ れましたか？	・市大WEBサイト ・チラシ【入手先】 区役所・市大八景キャンパス・市大附属病院・市大センター病院 進学相談イベント ・市大SNS ・その他 ()
本講座の受講動機、 期待していることなどを ご記入ください。	

※ ご記入いただいた個人情報は、条例に基づいて適切に取り扱い、本学が主催するイベントのためのみに使用します。上記の「今後のイベント案内について」の項目で“希望する”とご回答いただいた方には、当研究所主催の市民講座のご案内をご記入いただいた E メールアドレスにお送りする場合があります。

Eメール、電話、FAXにて講座申し込みをご希望の方は、以下の連絡先にご連絡ください。

Eメール kihara@yokohama-cu.ac.jp 上記の内容をメール本文にご記入ください。
 電話 045-820-1900 お電話にて上記内容をお伺いします。
 FAX 045-820-1901 上記の内容をご記入の上、FAXにてお送りください。
 電話受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝日除く)



木原生物学研究所は、コムギなどの高等植物に関する遺伝学や進化学の偉大な業績でゲノムの概念を世界に先駆けて提唱した木原均博士の考え方を受け継ぎ、最先端の植物科学研究を行っている研究施設です。研究所が所有する遺伝資源を活用しながら国内外の研究機関と連携し、未来を担う研究者の育成や食品・環境などの身近な問題解決を図りながら地域や国際社会へ貢献しています。

YCU
横浜市立大学

木原生物学研究所(舞岡キャンパス)
〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町 641-12
TEL:045-820-1900 / FAX:045-820-1901
Email: kihara@yokohama-cu.ac.jp